



No. 384

2022年5月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 中元直樹
編集人 倉重里加

広報 連合山口

http://rengo-y.com

平成7年5月22日第3種郵便物承認 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費に含む)

2022 トップセミナーを開催!

連合山口は、3月25日(金)山口市において、「政治情勢と参議院選挙に対する連合方針」をテーマに「2022 トップセミナー」を開催し、連合山口三役、執行委員および、各地区会議代表、事務局長の36名(web8名含む)が出席しました。



冒頭、伊藤会長は「私たちを取り巻く政治情勢は本当に厳しい状況にある。そのような中で、7月には、第26回参議院選挙に挑まなくてはならない。本日は講演後に意見交換の場を設けているので、現場第一線で運動しておられる皆さんの思いや悩み、意見等、率直に発言いただき、本部と地方連合会、加盟組織が認識を一致して取り組むことができるように行っていきたい」と挨拶しました。

連合政治センター 川島千裕事務局長を講師に迎え、連合の政治活動、連合の政治方針とめざす社会像、第26回参議院選挙の基本方針について講演していただきました。

▶ 連合政治センター
川島事務局長



川島事務局長は「労働組合の政治活動は、イコール選挙運動と捉えられがちだが、それだけではなく、政治教育や組織強化、政策実現など、様々な活動がある。企業内労使間では、賃上げなど、財布



会場の様子

に入るお金についての改善はできるが、税金や年金・保険など、財布から出ていくお金については改善できない。ここを改善するには政策活動に取り組む必要がある。連合は、働く者・生活者が真に求める声を結集した『要求と提言』の中から『重点政策』を取りまとめ、政府・政党や、地方自治体に要請行動を行っている。さらに連合の求める政策・制度を理解し、その実現に向けて協働できる推薦候補者を議会に送り込むことが重要な活動となる。今夏に行われる参議院選挙では、比例代表・選挙区ともに個人名の徹底が基本となる。連合が行ったアンケートによると、組合役

員からの働きかけが増えるほど投票率が上がり、労働組合が支援する政党・候補者への投票が増えることが明らかになった。候補者全員の必勝に向け、積極的な取り組みを進めてほしい」と、述べられました。

講演後の質疑応答では、連合の政治方針やめざす方向性について、多くの質問や意見が寄せられました。

最後に、中元事務局長が「山口県では投票率が低下している。組合員へのより一層の声掛けをお願いしたい。目前の参議院選挙に向け、一致団結して頑張ろう」とまとめの挨拶をし、セミナーを閉会しました。

緊急アピールボードアクションを実施!!

連合は、ロシアが2月24日より開始したウクライナ軍事侵攻を厳しく非難するとともに、即時の作戦中止・撤退と核兵器反対・恒久平和を強く求めるための緊急アピール行動を行います。連合山口としても、この行動に賛同しアピール行動を行いました。



もくじ

p1 2022 トップセミナー
・緊急アピール行動

p2 2022 女性リーダー研修会
・6月全国一斉集中労働相談

p3 防府市長選推薦決定・下松市議選結果
・ワークルール検定・れんごうの日

p4 県央地協だより
・労働相談事業

2022女性リーダー研修会

「アンコンシャス・バイアス研修」を開催！



▲2022女性リーダー研修会

連合山口女性委員会は、4月16日(土)、「2022女性リーダー研修会」を開催し、構成組織および加盟単組より女性組合員34名が参加しました。

今回は、有限会社ケイ・アンド・ワイ人材育成部門代表の温品富美子氏を講師に迎え、「アンコンシャス・バイアス」無意識の思い込み・偏見をテーマに研修を行いました。

研修では、コーチング人間力、「自分のふつう」と「相手のふつう」は違う、良い人間関係を築くためには、「相手のふつう」を受け入れることが大事であり、アンコンシャス・バイアスは、人

間なら誰しも持っているもの。ストレスを回避するために、脳が無意識のうちに関心することによっておきる自己防衛心。話しをするときは、人を見下さない、品のある言葉を選んで、優しい声で相手に合わせることも大事だと言われたときは、うなづく参加者が多く、また、人は興味がないとき、飽きてきたときの行動として、「体が斜めになる」「体を触りだす」「髪をいじる」など例を挙げられたときは、大きくうなづく参加者がほとんどでした。まずは自分自



▲温品富美子 講師



▲研修会の様子

身の「思い込み」に気づき、対処法を取得することが大事であり、自分を見つめ直し、今後活かしていくことを、温品講師の軽妙なトークで学びました。

参加者のアンケートでは、全員が「参考になった」「もっと聞きたかった」との回答でした。

女性委員会は、今後も多くの皆さんに参加してもらえる研修会などを企画して取り組みます。

《研修内容から》

話すときに、気をつける。品がある話し方・言葉を意識する。

例) 言葉えらび

これ こちら
あれ → あちら
それ ではなく そちら

例) 「せん」で終わらない。

わかりません。 ⇒ わかりかねます。
できません。 致しかねます。できかねます。

日本労働組合総連合会 (連合)

女性のための 連合全国一斉 労働相談ホットライン

仕事で悩むあなたを
応援します!!

パワハラ・セクハラ

解雇・雇止め

2022年6月7日(水)～8日(水)10:00～18:00

ひとりで悩んだり、我慢したりせずに
まずは☎連合山口に相談してみませんか？

フリーダイヤル

全国共通

いこうよ れんどうに

☎0120-154-052

相談無料

秘密厳守

携帯・スマホOK

※上記期間以外も受付しています。

LINEで相談! 期間限定



6月7日(水)
～8日(水)
10:00～15:00
(最終受付14:30)



労働相談
チャットボット
「ゆにぽ」



フリーランス
課題解決サイト
「Wor-Q」

防府市長選挙

池田 豊氏の推薦を決定し、政策協定を締結！



連合山口は、任期満了に伴う防府市長選挙（2022年5月15日告示、同22日投開票）への対応について、第5回執行委員会（3月25日（金）開催）にて、池田豊氏（64歳：1期）の推薦を決定し、「防府市長選挙に関する政策協定書」を締結しました。

伊藤会長と池田氏は、「連合が掲げる『働くことを軸とする安心社会』の実現に向けた政策課題について重点的に取り組む」、「『連合の政治方針』を理解し、公平・公正で市民に開かれた市行政を目指す」等の内容が記載された政策協定書に署名を行いました。

今後、県央地域協議会・防府地区会議を中心に支援活動の取り組みを行います。池田氏の必勝に向け、すべての単組で取り組みの徹底をお願いいたします。



▲池田豊氏（左）と連合山口 伊藤正則会長

2022下松市議会議員選挙の結果

東部地域協議会・下松地区会議を中心に支援の取り組みを行った結果、連合山口が推薦した「磯部 孝義」候補は、見事当選を果たされました。

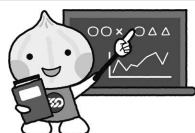
今選挙における皆さまの多大なるご尽力とご奮闘に対し、心より感謝いたします。

【下松市議会議員選挙：投開票 2022年4月10日】

投票率：45.27%（前回 42.19%）

	確定得票数	候補者名	年齢	期	所属政党	備考
当	1,280	いそべ たかよし 磯部 孝義	57	4	無所属	日立製作所労働組合 笠戸支部

ワークルール検定に挑戦！



働きやすい職場をつくるために、ワークルールの知識は欠かせません。スキマ時間でチャレンジしてください！

Q 出向・転籍について、正しいものをひとつ選びなさい。

1. 職務と勤務場所が同時に変更されることを出向という。
2. 在籍のまま他の企業で働くことを転籍という。
3. 使用者は、就業規則により転籍命令を発令できる。
4. 使用者は、個別の合意があれば在籍出向を発令できる。

※解答は来月号に掲載いたします。

4月号の解答

解答
①

労働組合からの団交要求については、使用者は正当な拒否理由がない限り、原則として応諾する義務があります。使用者側の団交出席者については、原則使用者側が決定できる（ただし、責任者であることを要する）ので、出席者に関する組合側の要請が不適切な場合には拒否に正当性があると言えます。

毎月05日は「れんごうの日」

毎月05日は
れんごうの日

5月の内容はこちら！

テーマ「若者と一緒に考える日本のミライ～政治でミライは変えられる？」

公開座談会生配信

開催日：2022年 5月25日（水）

出演者：連合本部・構成組織・地方連合会
若手役職員 他

「あつまれ！ユニオンスクエア～#毎月05日は連合の日～」

放送日

2022年4月29日（金・祝）
9：00～

内容

連合中央メーデー生配信

【過去の動画も視聴できます】

視聴はこちらから↓

<https://twitcasting.tv/unionion>



地協便り

県央地域協議会から

withコロナ時代のボランティアの可能性 第二弾 繋がりを絶やさないために今できること



▲参加者の皆さん

人と人が対面でつながり、助け合うなかで心を通わせることができるボランティア。そんなあたりまえを新型コロナウイルスは奪いました。

県央地域協議会(富田裕一議長)の大切にしていること、それは、県央地協『らしさ』『拘り』そして『繋がり』です。

ボランティアの中でもコロナ感染リスクが低い、屋外での清掃ボランティアを今年度は各地区会議が企画・開催しています。

桜が満開の季節、山口地区会議(木村正徳代表)は、4月9日(土)に地域貢献の一環として、山口市元町を流れる前田川の清掃ボランティア活動を実施しました。

今回は、川幅が狭い、川底から路肩までの高さがあることから、安全確保のため、参加者を推薦議員(部谷市議、山見市議)と、地区会議三役および青年委員会役員に限定し少人数(16名)で行い、防府地区会議からは2名の青年委員も応援に駆けつけてくれました。

参加者は、川底と路肩に分かれて工夫を凝らしながら作業を行い、軽トラ一台分のごみを収集しました。作業中には、近所の方がわざわざお礼を言いに来



▲川の中を清掃し、岩本事務局長が廃材で制作した吊り上げ装置でゴミを搬出られたり、河川のゴミについても困っていたとのこと、大変喜ばれていました。

県央地域協議会の各地区会議では、このような活動を通じて、コロナ禍で活動が縮小している「各地区会議・青年委員会」の活性化と役員間の交流を図っていききたいと思います。

— 県央地協：山根事務局長 —

労働相談事案コーナー

【相談内容】

相談者： 20代 正社員

現在正社員として働いている。試用期間が半年あったが、その間は社会保険に加入してもらっていなかった。また、現在も残業代が支払われておらず、給与明細ももらったことがない。どう対応すればよいか。

さらに、店舗の上司からパワハラを受けている。病院を受診したところ、うつ病で3ヶ月休職の診断書が出たので、社長に伝えたが、取り合ってもらえず、辞めてもらっても構わないと言われ、店舗の上司からもさらにひどい言葉を浴びせられた。(音声は録音している)同時期に、仕事で左手に手術を伴う怪我をしまい、結果として労災認定はされたものの、それまでの間店舗の上司からは「右手を使えるから大丈夫」「医師の診断は信じられない」と怒鳴られたりした。パワハラを止めさせるにはどうしたらよいか。

回答



社会保険については、試用期間中であっても会社には加入義務があります。年金事務所に確認してください。また、給与の支払明細書の交付は所得税法で義務付けられています。残業代不支給の件と併せて、労働基準監督署にお問い合わせください。

パワハラについては、社長に相談しても対応してもらえないのであれば、状況をできるだけ詳しく記録し、診断書や録音した音声などと併せて労働基準監督署にご相談ください。

連合なんでも労働相談ホットライン

秘密厳守!



ひとりで悩まず、まずは
連合に相談してみませんか?

平日 9:30~17:30

連合なんでも 相談無料 秘密厳守 携帯・スマホ OK
労働相談ホットライン いこうよ れんごうに
全国共通
0120-154-052

働くみんなの連合サポート

ワークQ

"Q" Support System for All Workers by RENGO

アクセスは
こちら



地協連絡先

● 県央地域協議会

〒745-0045 周南市徳山港町1-1 旧周南市役所港町庁舎2階
TEL: 0834 (21) 0768 FAX: 0834 (21) 0290

● 東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL: 0827 (22) 0160 FAX: 0827 (22) 0161

● 西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤福祉社会館内
TEL: 083 (222) 0869 FAX: 083 (223) 9428

● 中部地域協議会

〒753-0078 山口市緑町3-29 労協協会館3階
TEL: 083 (902) 1811 FAX: 083 (932) 1131

[連合山口QRコード]



連合山口 検索

<http://rengouy.com/>